

2021 (令和3年) 11月

National Institution For Youth Education 国立青少年教育振興機構 「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風をおこそう

# こまち 新しんぶん 子ども街新聞

主催・発行 特定非営利活動法人 ミラクルウィッシュ <https://mwish2014.link/>

協力 (一社)codomoto ままちっち

後援 阿倍野区



文の里商店街にある「シェアキッチン&スペースbotan(ボタン)」は3人のスタッフが秋のオープンをめざしてDIY※でお店を作っています。キッチン借りて1日お店ができたり、畳の部屋を借りてみんなで何かを作ったり。そんなレンタルスペースになる予定。今日はそのスタッフ(まあさん&ひろしさん)に聞きこみをしてきました。

※DIYとは「ディー・アイ・ワイ」と読み、"do-it-yourself"の略。直訳すると「自分自身でやる」であり、日曜大工をしたり自分で棚を作ったり、リフォームをしたりすること。

## 昭和町にはシェア! がいっぱい!

「大阪メトロ昭和町駅周辺には、「シェア」をキーワードにしたお店がいくつかあるらしい。そんなうわさを聞き、「カフェ&コワーキングスペースCLIP」、「シェアキッチン&スペースbotan」、「みづばち古書部」を子ども記者が取材しました!



## botan ボタン を作ろうと思ったきっかけ

### なぜこの土地を買われたのですか?

借りている。(ひろしさんは)建築関係の仕事をしていて、事務所を探しているときに、この土地を紹介された。何かお店をしようかなと思って借りた。

### 何のためにやっているのですか?

本業(建築)で、(ずっとボタンに)いることができないから、毎日店長さんが変わるお店にしようと思った。

### 工事が終わったらどんな場所になってほしいですか?

いろんな人たちがいろんなお店をしてもらって仲よく交流できる場所になってほしい。

### シェアキッチンの材料は自分で持ってきますか?

はい。自分でしたい料理を作って、みんなに食べてもらうことができる。

### オープンしたら何人来てほしいですか?

20人~30人くらい (てか、いっぱい来てほしい!)

### (もう一人のスタッフ)ひらピーについて

楽しい人です(だいたい知らない)。ボタンをつくろうとしている大切な仲間です!



## スタッフの出会い

スタッフの出会いを紹介していこうと思います。ボタンのスタッフはまあさんとひろしさん以外にひらピーという人がいます。

ひろしさんが阿倍野に引っ越してきてから、どつぶり昭和町のうらかたとして活動するひらピーと出会ったそうです。そして、「ボタンを始めようと言った人は?」と聞くと、ひらピーとひろしさんがほぼ同時だと言っていました。



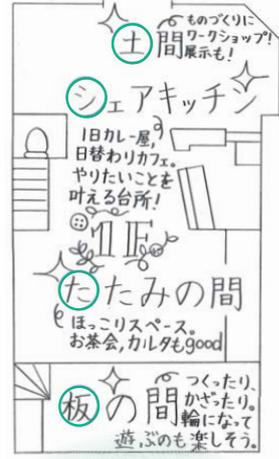
- Q DIYをして楽しかったことは?
- A 完成した時の達成感。
- Q あきらめそうになったことは?
- A あります。仕事との両立が難しい。
- Q 場所に担当はある?
- A 特にないです。でも1階はみんなで使って2階はボタンの事務所にします。

### 一番つくる時大変だったこと・楽しかったこと

- ⊕ エアコンがなかった時は寒かった。
- ⊕ お金がかかる。
- ⊕ でき上がりが近づくたびに楽しくなる!みんなで作るのが楽しい!



ここがキッチンです。



### botanの名前の由来



キャッチコピーは『つどう、つくる、かけあわせる。』(ぼたんは右と左をつなぎあわせる)

### information

シェアキッチン&スペース botan (ボタン)

阿倍野区昭和町1-14-29 文の里商店街内 昭和町駅と文の里駅から徒歩で2分 <https://botan.localinfo.jp/> @botan.abeno



森川記者・前田記者・高本記者

### 取材したのは私たち!

- ◆最初はどきどきしたけど、だんだんとなれていって最後は楽しかった。(森川記者・小4)
- ◆まあさんが笑顔で優しく質問に答えてくれてすごく楽しく取材ができてよかったと思っています。(前田記者・小5)
- ◆ぼたんという名前には、たくさん意味がこめられていておもしろかったです!!(高本記者・小6)

# 巣箱がいっぱい?

# 不思議な古本屋



文の里商店街にある『日替わり店主の古本屋みつばち古書部』さんは、  
たくさんの店主がいる「ちょっと変わった古本屋さん」だと聞き、  
どのような古本屋さんか取材をしました。

現在、91組の店主がいるが、全部で3,000冊くらい。  
今回取材したときに店番をしていた「koshori(こしより)」さんの本は40〜50冊くらい。

**全体で何冊あるの?**

ちよで交代してお店番をしているのがとても楽しい。

**なぜこのような古本屋を作ったのか。**

元々は文の里で「居留守文庫」という古本屋さんをして、商店街の空いているお店を使ってやってみないかと言われたけど、一人でやるのは大変だから、たくさんの人が交代でやったらできるかなと思ったそう。「やりたい!」という人たちの本がたくさん集まった店です。その店主の数だけ箱がある。お店箱を出している人た



## 名前の秘密は!?

キレイな絵の絵本が好きだというkoshoriさんの3人組である田邊さんと、本の中を全て理解した上でおすすめの本を選んでいる坂本さんに、インタビューをしました。



- Q 「コショリ」という3人組の由来は何ですか?
- A 「コサリ」という猫を飼っていたメンバーがいたので「コサリ」と「古書」を掛け合わせて「コショリ」という名前になりました。

- Q いつから本屋さんをはじめていますか?
- A 3年前くらいからです。最初はフリマで不用品とかと一緒に売っていたのですが、だんだん本だけを売って、みつばち古書部に箱を借りて絵本を売っています。



- Q 絵本の中で一番何が売れますか?
  - A 「はらぺこあおむし」の作者、エリック・カールさんの絵本です。
- という結果になりました!



**（お客さんは）どれだけ1日に来ているのか?**  
駅から近いので、20人〜30人来る。

**全体でどれだけ売れているのか。**  
曜日やお天気にもよるが1日平均1万円くらい。

**なぜみつばち古書部という名前になったのか。**  
みんなの箱を「みつばちの巣」みたいにと考えたから。あとはオーナーの岸さんにとって、文の里の「居留守文庫」、移動式の古本屋「二宮古書部」に続いて3番目の店だから、数字をかけている。

**なぜみつばち古書部という名前になったのか。**



坂本さん 田邊さん

まず、「koshoriさんの本は今まで何冊売れましたか」と聞くと「370冊」と言っていました。「絵本は売る前から好きでしたか」と聞くと「好きだった」と返ってきました。坂本さんは「星の王子様」という本が好きだそうです。

みつばち古書部の店番を担当していたkoshoriさんにオンラインでインタビューしました。koshoriさんは3人いて、その時質問に答えてくれたのは田邊さんでした。

koshoriさんを取材!

- koshoriさんは3人いる。
- 絵本が好きだった。
- koshoriさん(の本だな)は今まで370冊の本が売れていた。



### information

#### 日替わり店主の古本屋 みつばち古書部

▲ 阿倍野区昭和町1-6-3 文の里商店街1番街 ☎06-6654-3932 (居留守文庫)  
🌐 <https://www.irusubunko.com/みつばち古書部/> 営業時間 上記ホームページをご確認ください。

### 取材したのは私たち!



曾田記者・米満記者・三村記者

◆みつばち古書部さんはまだわからないことがありますけど、だいたいのことがわかりました。はじめてのしゅざいとても楽しかったです!! (曾田記者・小4)

◆koshoriさんにインタビューをして、本の中の文章を読むのではなく、絵だけを見るのが好きだったのがおどろきでした。(米満記者・小5)

◆オンラインで取材なのでしゃべりづらかったです。また行ってみたいとおもいました。はじめての取材は楽しかったです。(三村記者・小5)

# 快適に仕事ができるをのびて

～2Fはコワーキングスペース、3Fがシェアオフィス!～



質問に答えてくれた  
オーナーの四井さん(左)とスタッフ末元さん



大阪メトロ昭和町駅前に、レンガ造りの4階建ての建物があります  
その名も「カフェ&コワーキングスペースCLIP」。  
2階にある「コワーキングスペース」ってなんだろう??  
ということで、子ども記者が取材をさせていただきました!

**古くからあって新しい!!!**

1963年 建物が建てられる

1980年 レンガや時計が付けられる

レストラン

いざか屋

8月27日

2019年 カフェ・コワーキングスペース「CLIP」ができる

このコワーキングスペースには、プロジェクトもあり、プロジェクターの使い道はイベントや映画鑑賞などで使われているそうです。



### お仕事・勉強

## コワーキングスペースの「使い道」

コワーキングスペースでは最大12人ほどの人が一度に使えます。コワーキングスペースで活動する人は例えばどのような人なのでしょう。まず、コワーキングスペースとは、家で仕事をしている人たちが、パソコンなどを使って活動する場所です。そんなコワーキングスペースで一番多い使い道聞いてみました。

そして、机やいすも移動ができるので楽に過ごすことができます。もちろんコロナウイルス対策もきちんとしています。

土日人が多いと言っていたので、平日行くの良いかもしれません。コワーキングスペースは予約がなくても行けるのでぜひ使ってみてください。

### 利用者が多いのは 土曜&日曜

CLIPの建物は1F、4Fまであり、4Fは事務所になっています。2Fは、コワーキングスペースですが、3Fはシェアオフィスとして決まっている人だけが入れる仕組みになっています。

2Fは予約はしらず、2Fにあるロッカーは月ごとに使えるようになっていきます。人が多い日は土曜日、日曜日です。1日に利用しているのは約10人で、席は決まっていらないので自由に座れます。

## Q&A

- Q なぜコワーキングスペースを作ろうと思ったのですか。
- A 昭和町に住んでいる人が集まってみんなで仕事をしようと思ひ、作ろうと思ひました。会社が多い梅田や本町に(コワーキング)が多いので、家が多い昭和町に作りました。
- Q カフェとコワーキングスペースはどちらが先にできましたか。
- A 同じ日にできました。
- Q レストランの時と今の建物のちがいはなんですか?
- A 内装が全然違います。



机1台につきカギのあるロッカーが使用できますし、プリンターなども使えます。

物を食べたりしても良いそうです!

3Fは24時間使用OKなシェアオフィス

3Fのシェアオフィスは仕事をしたり会社を作ったりしている人が多いそうです。月ごとに借りることができ、予約はホームページから受け付けしています。現在は5人が利用していて、そのうち毎日来られているのは3人で、席は決まっています。シェアオフィスは「24時間使用OK!」と話してくれたので、「なぜですか?」と聞くと夜に仕事をした人もいますからです。オートロックになっていて、アプリを使って入れるそうです。

## 取材したのは私たち!



赤川記者・益田記者・唄野記者

- ◆「CLIP」というカフェがあるのを初めて知って、行きたい!!と思ひました。いろいろお話が聞けてよかったです。(赤川記者・小5)
- ◆コワーキングスペースとシェアオフィスの違いがわかってよかったです。いろいろなお話が聞けてよかったです。(益田記者・小4)
- ◆CLIPのように、コワーキングスペースやシェアオフィスがある所はあまりないと思うので、大人の方にはぜひ使ってみてほしいです。(唄野記者・小5)

### information

カフェ&コワーキングスペース  
CLIP(クリップ)

▲ 阿倍野区阪南町1-50-3  
☎ 06-6624-9927  
🌐 <https://clip.showacho.jp>  
営業時間 月曜～土曜/9:00～21:00  
日曜・祝日/9:00～19:00



昭和町駅前におしゃれな  
カフェCLIPさんに取材をして、  
いろいろな工夫やスタッフの想い、  
メニューの秘密を聞きました!



リモート取材でしたが、真剣な眼差しで質問に答えてくれたスタッフの石原れいさん。

# カフェCLIPの工夫、教えます!



## いろいろな工夫

カフェCLIPさんは、お客さんが来やすいようにさまざまな工夫をしています。

たとえば、入口は車いすのお客さんが入りやすいようにゆるい坂になっています。

店内も広く、お客さんがたくさん来て大丈夫です。でも、コロナで店を換気しなければならなくなり、店内で食事でもできなくなりました。

そこで、換気のためあつと、とびらをすつとオープンにしてさらにお客さんが来やすくしたり、もとからあつたテイクアウトの商品をさらに増やしたりと工夫をしています。

## 街の情報をシェアする場所

また、近くにあるいろいろなお店から材料を仕入れて、街を盛り上げたいので、「街で働く、街で遊ぶ」をモットーにしているそうです。

さらに、店が駅からすぐにあることを利用して、CLIPが街の情報源となるように、他の店のチラシを置いてもらうようお願いしています。時には、お店の人がチラシ持って来てくれることもあるんだそうです。



スタッフの一日は、大変です。朝は開店の30分前の8時30分からです。一番おどろいたことは朝来て最初にやる仕事は、なんとトイレそうじ!!この仕事は、毎日欠かさずしているそうです。

## カフェスタッフのやりがい



店員さんの想いがつまったカフェのメニュー。



話をうかがったスタッフの石原れいさんには、やりがいを感

じる時があります。それは、買

に来たお客さんの言葉だそうです。

「おいしい」や「このお店の商品

大好き」と言ってもらうと、と

てもやりがいを感ずるそうです。

その反対で、とっても大変な

時もあるそうです。それは、この

カフェではワーバייツもして

いて、最近ではコロナの影響で、

ワーバייツでの注文が多く、

準備が大変だそうです。特にラン

チとして食べる人が多く、お昼ど

きが一番大変と言います。

れいさんが一番食べてほしいメニューはフィリチーズステーキというサンドイッチで、れいさんが働いて一番最初に食べたメニューだったからだそうです。メニューはどうやって考えているのかと聞くと、みんなで連絡を取り合いアイデアをだしあつて考えているようです。ケーキだけは、パティシエさんが考えているそうです。みんなが考えた一番新しい商品は、スモークサーモンを使ったサンドイッチだそうです。

## カフェCLIP人気メニューTOP3

1位  
バスクチーズケーキ



表面が黒く、ほろ苦い。子どもも食べれる。

2位  
キャロットケーキ

大人向けの味。スパイスが使われている。



3位  
昭和町ブレンド(コーヒー)

阪南町にあるコーヒーのお店「うさぎとほく」さんの豆を使っています。



地元の昭和町のお店から仕入れているよ



## information

カフェ&コワーキングスペース  
CLIP(クリップ)

▲ 阿倍野区阪南町1-50-3

☎ 06-6624-9927

🌐 <https://clip.showacho.jp>

営業時間 月曜~土曜/9:00~21:00

日曜・祝日/9:00~19:00

## 取材したのは私たち!



北浦記者・赤川記者・中村記者

◆私は、カフェクリップさん取材しました。お客様が来やすい工夫や、こだわりがたくさんあり、店員さんのすてきさが伝わる店でした。(北浦記者・小5)

◆リモート取材だったけど楽しかったです。だいぶきんちょうしました。(赤川記者・小4)

◆メニューを考えるのが大変そうだった。街で働く、街で遊ぶというのが昭和町が1つになっているかんじですてきだった。(中村記者・小5)